

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	不動産市場整備・活性化の推進		担当部局庁	土地・建設産業局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	不動産業課 不動産市場整備課		課長 野村 正史 課長 石川 卓弥		
会計区分	一般会計		施策名	31 不動産市場の整備や適正な土地利用のための条件整備を推進する				
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	1. 中古不動産流通市場の整備・活性化 2. マンションの新たな管理方式についての調査・検討 3. 公益的施設における不動産証券化手法の活用に向けた環境整備							
事業概要(5行程度以内。別添可)	1. 中古不動産流通市場の整備・活性化 ① 不動産事業者とリフォーム事業者等関連事業者とのマッチング・連携等、不動産事業者の総合コンサルティング機能の強化につながる業界団体等の取組みを支援する。 ② 不動産事業者・消費者に対するインスペクション、リフォーム等に関する講習・研修会を実施する。 ③ 経年劣化等の情報を含め中古住宅を安心して売買するために必要な情報をインターネット上で提供する取組みを支援する。 2. マンションの新たな管理方式の検討 ① 第三者管理方式についての実態を把握するためマンション管理業者への実態アンケートやヒアリングを実施する。 ② アンケート・ヒアリング結果をもとに現状及び課題を整理し、管理者として適切な業務の実施が可能となるよう外部有識者を含む検討会を開催し新たな管理方式について検討を行う。 3. 不動産証券化手法を通じた民間資金の活用により、公益的施設の維持更新・再生、経営強化等を促進するための環境整備として、公益的施設を対象とした証券化スキーム構築手法の検討等(ガイドラインの策定)を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	-	-	-	-	150	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	-	-	-	-	150	
	執行額		-	-	-	-		
執行率(%)		-	-	-	-			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	本事業は、不動産事業者の総合コンサルティング機能の強化や中古住宅の情報の充実、マンションの新たな管理方式や公益的施設における不動産証券化手法の活用についての検討等を行うものであり、定量的な成果目標を設定することは困難である。		成果実績	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	本事業は、不動産事業者の総合コンサルティング機能の強化や中古住宅の情報の充実、マンションの新たな管理方式や公益的施設における不動産証券化手法の活用についての検討等を行うものであり、定量的な活動指標を設定することは困難である。		活動実績(当初見込み)	-	-	-	() ()	
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	(目) 諸謝金		1					
	(目) 職員旅費		2					
	(目) 委員等旅費		1					
	(目) 不動産市場整備等推進調査費		145					
	計		150					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>中古不動産流通市場の整備・活性化事業、マンションの新たな管理方式についての調査・検討事業及び公益的施設における不動産証券化手法の活用に向けた環境整備事業は、いずれも質の高い中古住宅、安心して居住できるマンション管理、公益的施設の円滑な維持・更新など国民のニーズに合致したものである。また、全国の市場整備や管理の適正化を図るものであるため、国が実施すべき事業である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
		<p>持続可能な低炭素・循環型社会の構築の観点から優先度の高い事業であり、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			